

2019年3月期 決算説明資料

株式会社東葛ホールディングス

JASDAQ 2754

2019年6月10日



TOKATSU

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

グループネットワーク

株式会社 **ホンダカーズ東葛**

<http://www.hondacars-tokatsu.jp/>



① 北小金店
〒270-0013
松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
047-345-1151



② 柏16号店
〒277-0005
柏市柏1308-13
04-7164-8811



③ 五香店
〒270-2218
松戸市五香西1-12-16
047-386-6141



④ 千葉ニュータウン西店
〒270-1436
白井市七次台3-18-3
047-491-8800



⑤ 鎌ヶ谷店
〒273-0105
鎌ヶ谷市鎌ヶ谷9-7-70
047-441-7555



⑥ 南柏店
〒277-0856
柏市新富町1-7-1
04-7143-4151



⑦ 流山店
〒270-0176
流山市加5-1727
04-7150-1011



⑧ 松戸東店
〒270-2224
松戸市大橋394-15
047-361-5011



⑨ 我孫子6号店
〒270-1168
我孫子市根戸993-20
04-7181-8855



⑩ DEPOX柏
〒277-0931
柏市藤ヶ谷1784-96
04-7193-3377



⑪ オートテラス松戸
〒270-0027
松戸市ニツ木531
047-343-4107



⑫ オートテラス我孫子
〒270-1168
我孫子市根戸993-2
04-7181-8220



⑬ オートテラス千葉流山インター
〒270-0175
流山市三輪野山2-1-33
04-7178-6333

株式会社 **東葛ボディーファクトリー**

<http://tkbf.co.jp/>



⑭ 東葛ボディーファクトリー
〒271-0092
松戸市松戸574
047-368-5238



株式会社 **東葛プランニング**

<http://hoken.lifesalon.jp/>



⑮ LifeSalon新松戸店
〒270-0034
松戸市新松戸3-18-3トモビル1F
047-330-5400



⑯ LifeSalonカインズ佐倉店
〒285-0819
佐倉市寺崎北6-2-6カインズ佐倉店内
043-485-1011



⑰ LifeSalonベイシア八街店
〒289-1107
八街市八街は20-1ベイシア八街店内
043-235-7000



⑱ LifeSalonベイシアちば古市場店
〒266-0026
千葉市緑区古市場町906-29ベイシアちば古市場店内
043-309-6200

Contents

■ 企業概要

■ 国内自動車販売の現状

■ 2019年3月期決算について

■ 2020年3月期事業展開及び業績予想

企業概要

- 社名 : 株式会社東葛ホールディングス
- 設立 : 1969年1月
- 資本金 : 211百万円
- 従業員数 : 147名（連結）
- 事業内容 :
 1. 自動車販売関連事業を中心とした4つの柱
 - ① 新車販売
 - ② 中古車販売
 - ③ サービス（点検整備等）
 - ④ その他（自動車ローン、自動車保険）
 2. 生命保険・損害保険代理店業関連事業
 3. 钣金塗装事業
- 連結子会社 : 株式会社ホンダカーズ東葛
株式会社東葛プランニング
株式会社東葛ボディーファクトリー

（2019年3月末現在）



■ 国内新車販売の現状

販売台数の現状

■ 2018年4月～2019年3月の国内新車販売台数

単位：台

	2017年4月 ～2018年3月	2018年4月 ～2019年3月	前期比
四輪総合計	5,197,109	5,259,589	101.2%
登録車	3,338,234	3,336,590	100.0%
届出車	1,858,875	1,922,999	103.4%
Honda合計	724,740	748,678	103.3%
登録車	382,068	375,879	98.4%
届出車	342,672	372,799	108.8%
当社合計	2,284	2,275	99.6%
登録車	1,512	1,352	89.4%
届出車	772	923	119.6%

出典：日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会、本田技研工業株式会社広報発表等

販売台数の現状

■ 2018年4月～2019年3月の新車登録台数TOP10

<普通車>

	通称名	メーカー	台数	前期比
1	ノート	日産	131,760	100.5%
2	アクア	トヨタ	127,899	99.2%
3	プリウス	トヨタ	115,123	77.2%
4	セレナ	日産	100,017	123.5%
5	シエンタ	トヨタ	95,933	105.7%
6	カローラ	トヨタ	94,461	122.2%
7	ヴォクシー	トヨタ	89,944	98.6%
8	ヴィッツ	トヨタ	88,946	103.2%
9	ルーミー	トヨタ	86,645	109.3%
10	フィット	ホンダ	85,925	86.2%

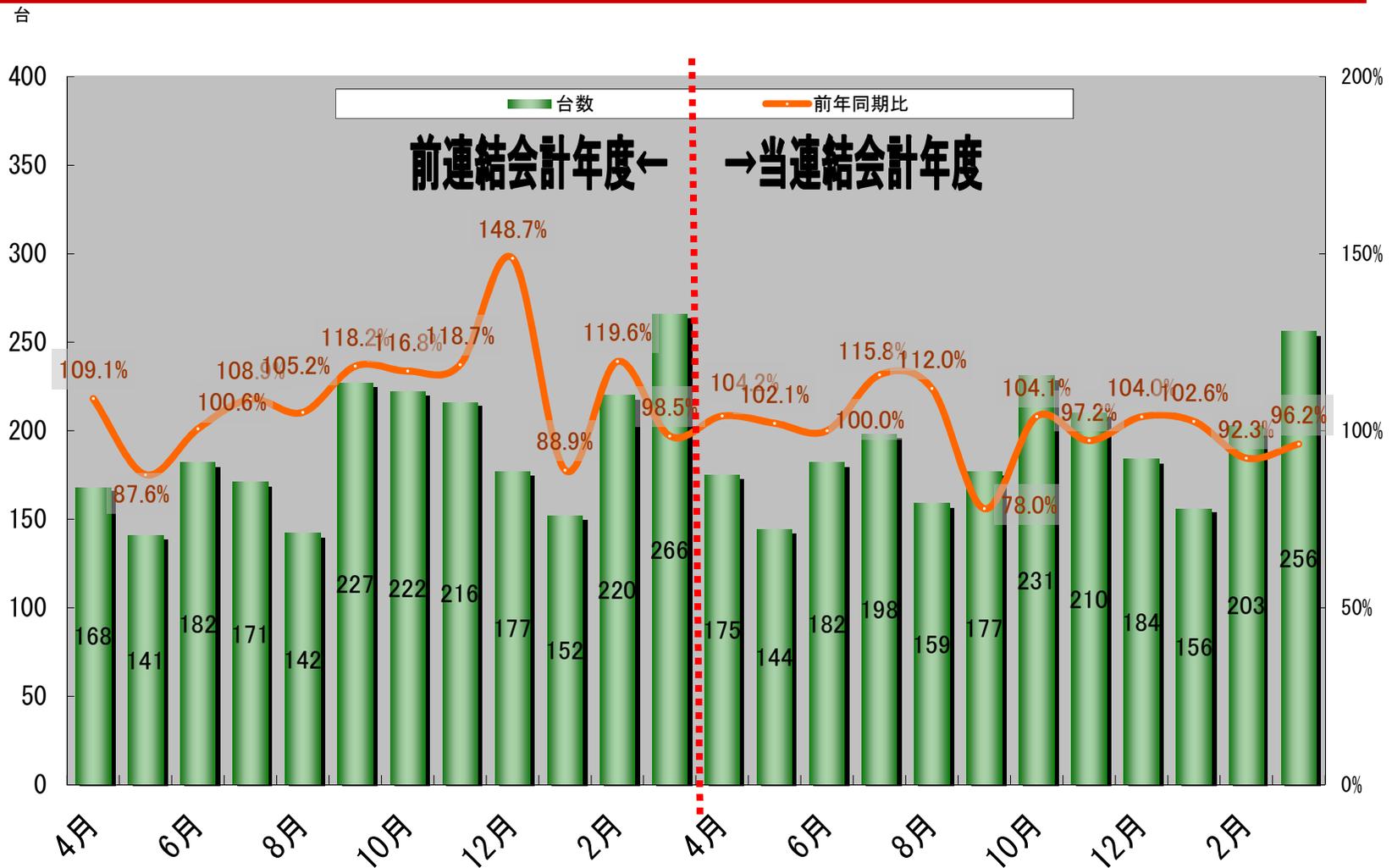
<軽自動車>

	通称名	メーカー	台数	前期比
1	N-BOX	ホンダ	239,706	107.3%
2	スペーシア	スズキ	158,397	139.3%
3	タント	ダイハツ	142,550	105.9%
4	デイズ	日産	140,056	102.6%
5	ムーヴ	ダイハツ	132,320	90.9%
6	ミラ	ダイハツ	111,757	107.2%
7	ワゴンR	スズキ	102,553	84.6%
8	アルト	スズキ	75,516	90.5%
9	ハスラー	スズキ	64,464	99.5%
10	N-WGN	ホンダ	56,599	81.0%

出典：日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

当社における月別登録台数の推移



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



東葛ホールディングス

■ 2019年3月期決算について

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

決算ハイライト（連結）

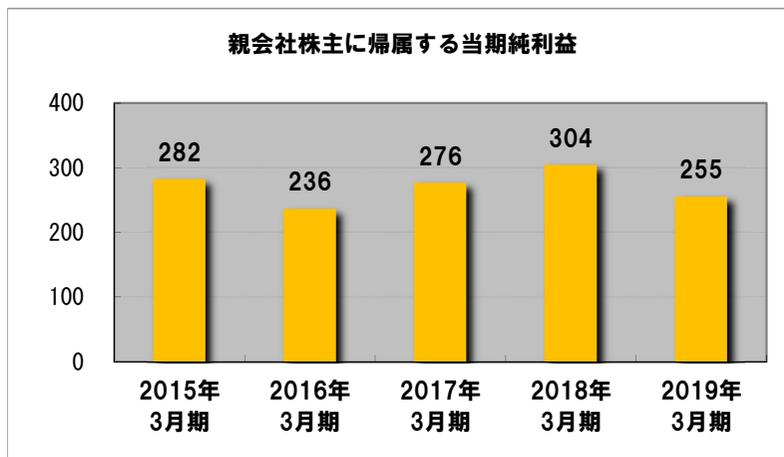
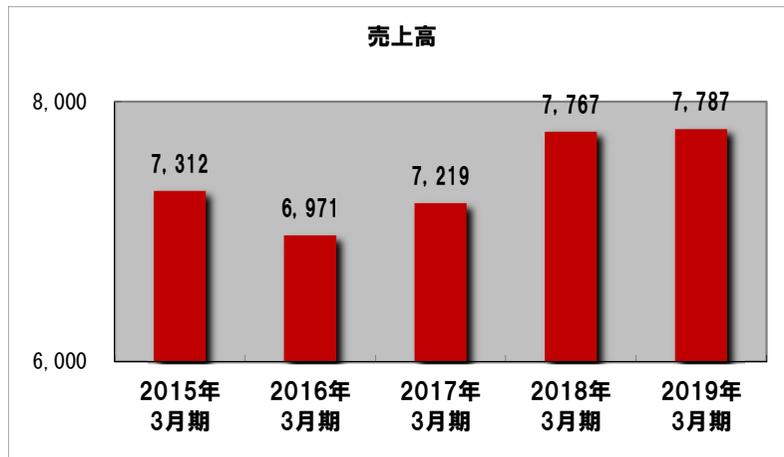
単位：百万円

	2018年3月期	2019年3月期	前期比
売上高	7,767	7,787	100.2%
営業利益	453	388	85.7%
経常利益	464	406	87.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	304	255	83.8%
総資産	6,475	6,511	—
純資産	4,007	4,219	—
1株当当期純利益（円）	62.94	52.76	—
1株当純資産（円）	822.66	865.42	—
1株当配当金（円）	10	（予定）10	—
自己資本比率	61.5%	64.3%	—
売上高営業利益率	5.8%	5.0%	—

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

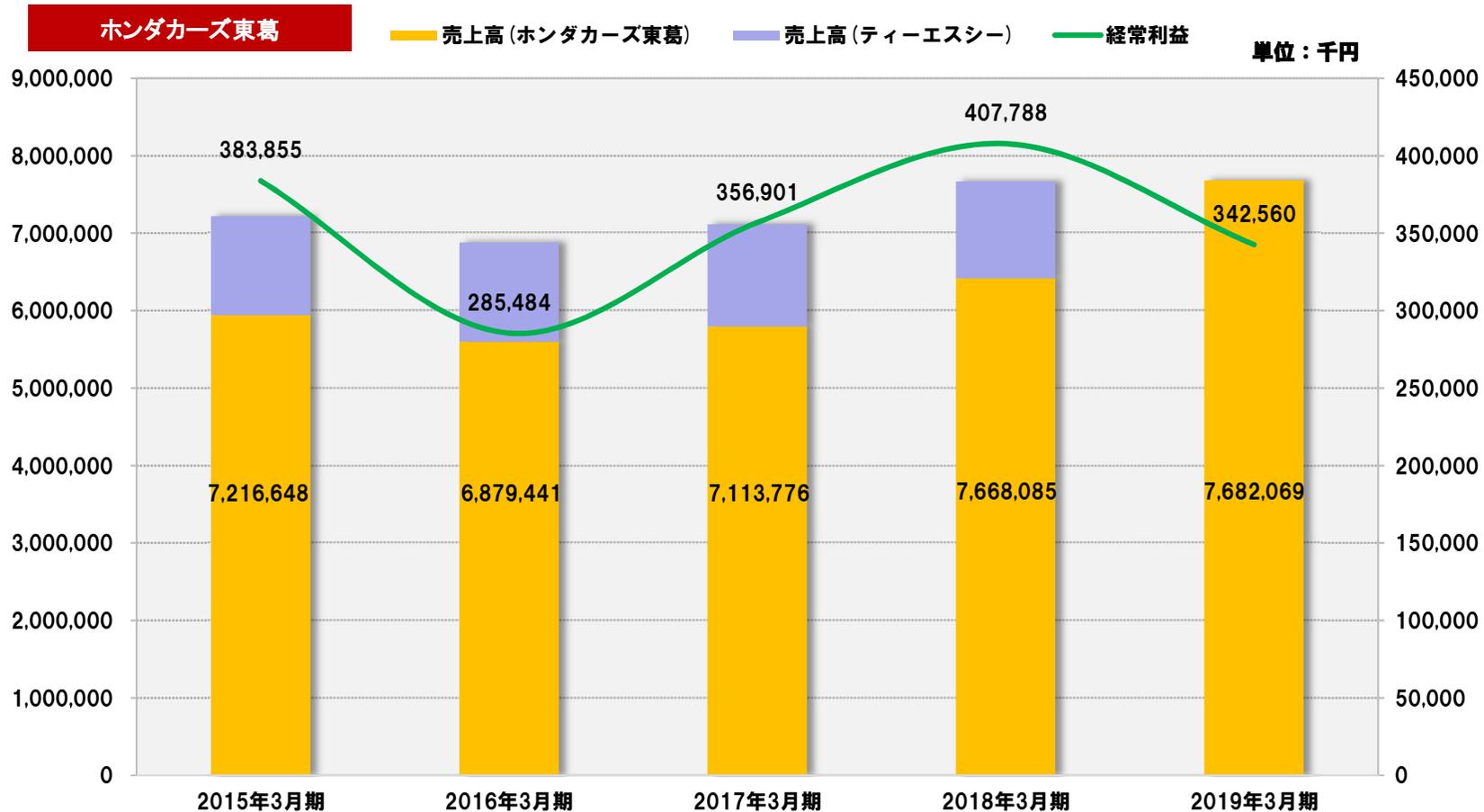
決算ハイライト（連結）

単位：百万円





重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移



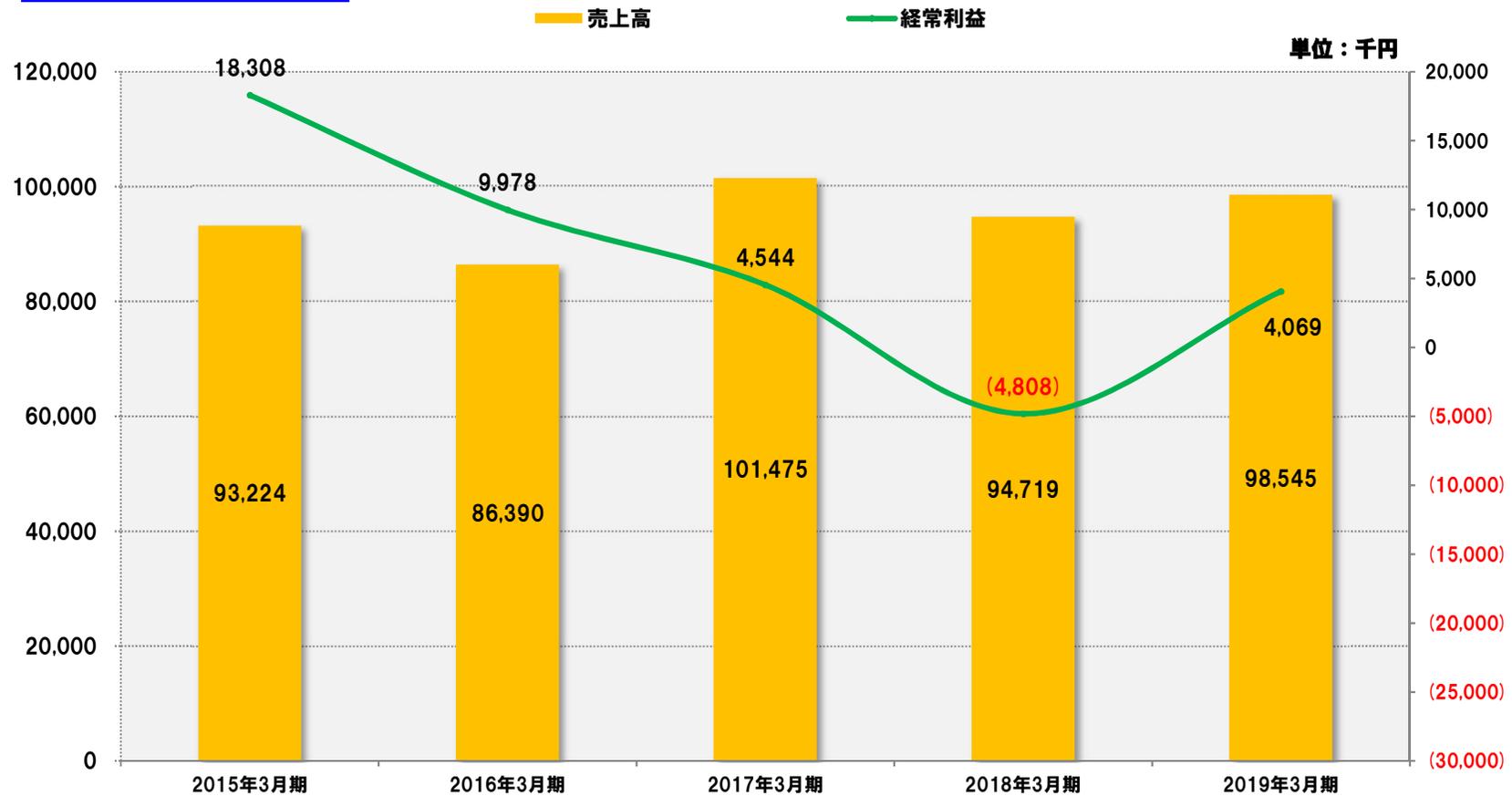
注) 2018年4月に(株)ホンダカーズ東葛は、(株)ティーエスシーを吸収合併いたしました。数値比較を容易にする為に、2018年3月期までの数値は、(株)ホンダカーズ東葛と(株)ティーエスシーの合算の数値を表示しております。

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移

東葛プランニング

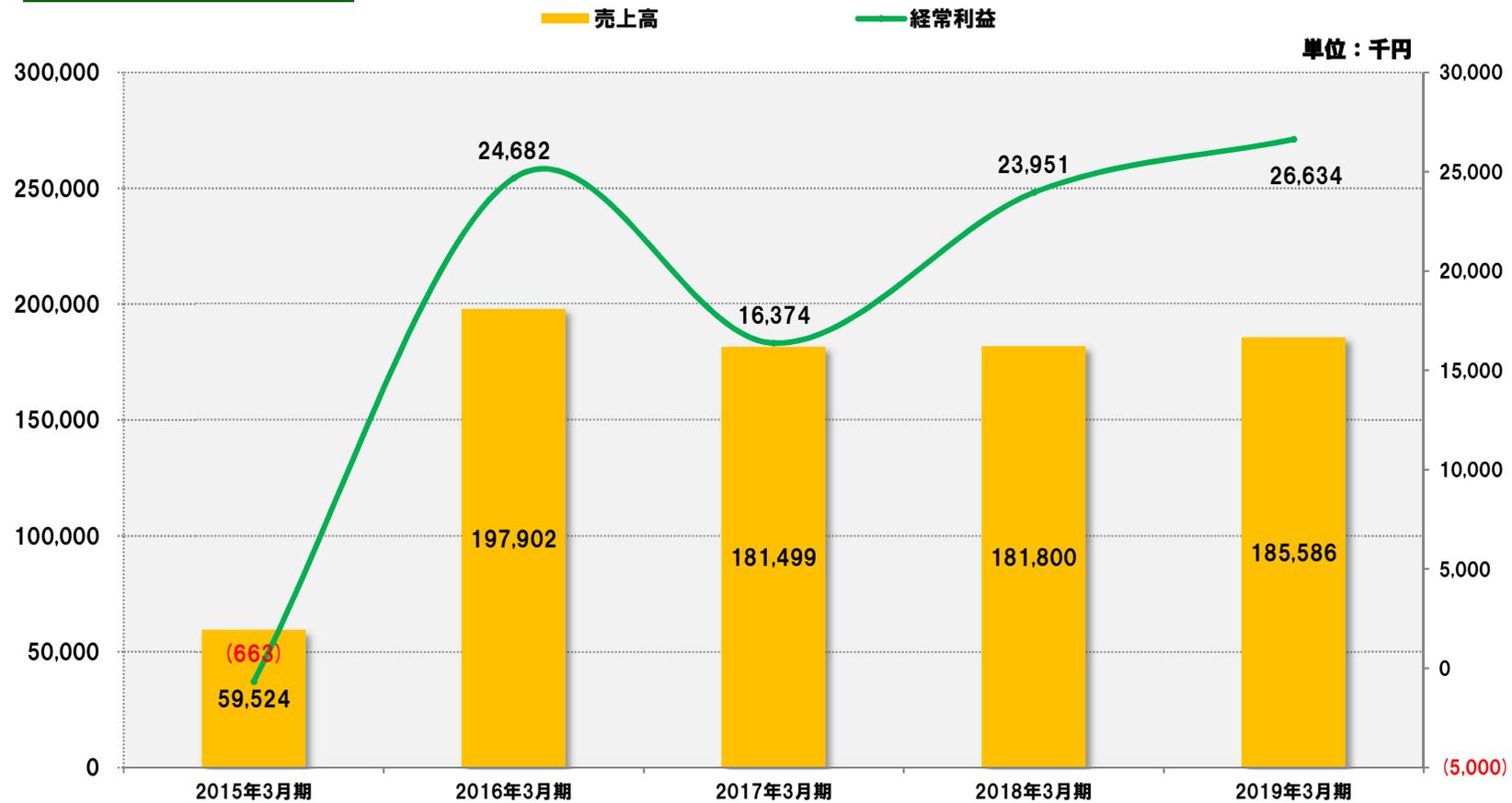


ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移

東葛ポディーファクトリー



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

貸借対照表（連結）

単位：千円

	2018年3月期	2019年3月期
資産の部		
流動資産	3,409,921	3,497,165
固定資産	3,065,792	3,013,893
資産合計	6,475,714	6,511,059
負債の部		
流動負債	2,247,169	2,067,307
固定負債	220,836	223,945
負債合計	2,468,006	2,291,253
純資産の部		
株主資本	3,980,287	4,187,199
新株予約権	27,420	32,606
純資産合計	4,007,707	4,219,806
負債・純資産合計	6,475,714	6,511,059

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

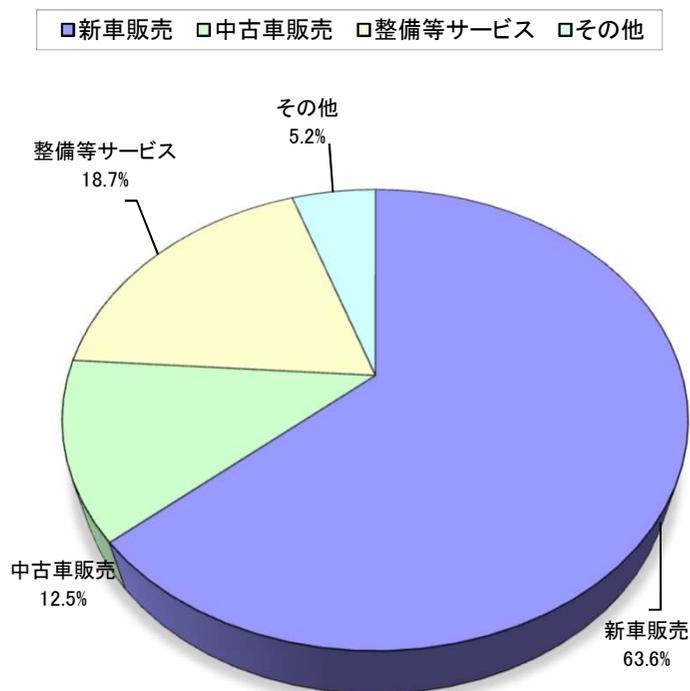
損益計算書（連結）

単位：千円

	2018年3月期	2019年3月期
売上高	7,767,966	7,787,209
売上原価	6,029,707	6,071,521
売上総利益	1,738,259	1,715,687
販売費及び一般管理費	1,284,468	1,326,712
営業利益	453,791	388,975
営業外収益	18,463	24,397
営業外費用	7,932	6,684
経常利益	464,321	406,687
特別損失	1,178	4,251
税金等調整前当期純利益	463,142	402,436
法人税等	158,574	147,141
親会社株主に帰属する当期純利益	304,568	255,294

部門別業績

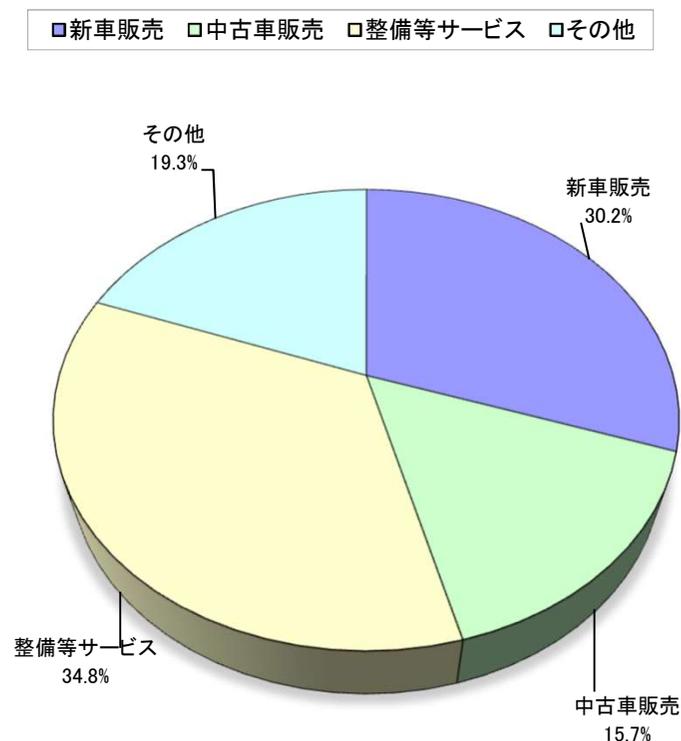
<部門別売上高（連結）>



	売上高（単位：百万円）			
	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	構成比	前期比
新車販売	4,821	4,954	63.6%	102.8%
中古車販売	1,047	969	12.5%	92.6%
整備等 サービス	1,457	1,459	18.7%	100.1%
その他	442	403	5.2%	91.4%
合計	7,767	7,787	100.0%	100.2%

部門別業績

<部門別粗利益（連結）>



	粗利益（単位：百万円）			
	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	構成比	前期比
新車販売	509	518	30.2%	101.7%
中古車販売	310	269	15.7%	87.0%
整備等 サービス	565	596	34.8%	105.5%
その他	352	330	19.3%	93.8%
合計	1,738	1,715	100.0%	98.7%

決算のポイント

- 当連結会計年度において、自動車販売業界では登録車（普通自動車）、届出車（軽自動車）ともに、モデルチェンジ等の効果が持続している車種の販売が堅調に推移したことから、当連結会計年度の国内新車販売台数は5,259,589台（前期比1.2%増）となりました。

当社グループでは、販売台数が落ち込んだ中古車販売では売上高が減少したものの、1台当たりの販売価格が増加した新車販売、保険取扱手数料が増加した生命保険・損害保険代理店業関連事業では売上が増加したこと等から総売上高は7,787百万円（前期比0.2%増）となりました。

- 損益につきましては、中古車販売の売上が前期に比べて減少したこと、販売費及び一般管理費が前期に比べて増加したこと等から、営業利益は388百万円（前期比14.3%減）、経常利益は406百万円（前期比12.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は255百万円（前期比16.2%減）となりました。

部門別の状況と成果（1）

<新車部門>

- 新型車・モデルチェンジ効果により集客が拡大。地域ニーズの高い軽自動車が強調な伸びを示したものの、昨年発売した主力量販車の反動を受けて販売台数は**2,275台（前期比0.4%減）**となり、売上高は**4,954百万円（前期比2.8%増）**となりました。

<中古車部門>

- 昨年度から各種媒体活用に注力した販売活動を進めてきましたが、車両保有年数長期化による良質車の減少に加え、高品質車両の価格上昇等の影響もあり販売台数は**1,823台（前期比5.8%減）**【内訳：小売台数768台（前期比9.3%減）、卸売台数1,055台（前期比3.1%減）】となり、売上高は**969百万円（前期比7.4%減）**となりました。

部門別の状況と成果（2）

＜サービス部門＞

- 車検対象台数減少のため周辺利益拡大に努め、お客様との接点強化に取り組んでまいりましたが**1,459百万円（前期比0.1%増）**となりました。内製化した連結子会社（株式会社東葛ボディーファクトリー）がグループ内の各拠点と連携を図り業務効率を高め効果的に機能してまいりました。

＜その他部門＞

- 生命保険・損害保険代理店業関連事業では、千葉県下に4拠点を新店舗を出店。主力店舗となる新松戸店では地域の特性を生かした店舗運営から収益拡大に貢献。
その他部門合計の売上高としては、登録受取手数料等の減少により、**403百万円（前期比8.6%減）**となりました。



東葛ホールディングス

■ 2019年3月期事業展開 および業績予想

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

事業展開<新車部門>

- 新車販売は、本田技研工業株式会社の新車を販売
- (株) ホンダカーズ東葛として9店舗の新車拠点を運営

<取扱車種>

【登録車（普通自動車）】

PHEV : クラリティ

ハイブリッド : レジェンド、アコード、オデッセイ、ステップワゴン、ジェイド、フリード、フィット、フリードプラス、シャトル、ヴェゼル、グレイス、NSX、インサイト、CR-V

ガソリン : オデッセイ、ステップワゴン、シビック、ジェイド、フリード、フリードプラス、フィット、シャトル、ヴェゼル、グレイス、CR-V

【届出車（軽自動車）】

N-BOX、N-BOX／、N-ONE、N-WGN、N-VAN、S660、アクティトラック

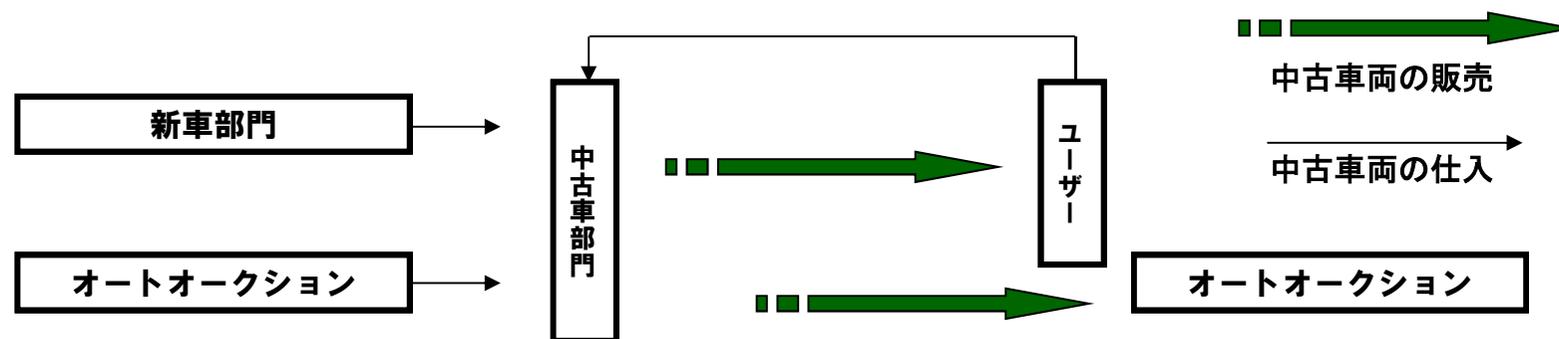
- 新規顧客来場促進に向けた店舗運営から、既存顧客との接点強化。転居ユーザーへの丁寧な取り込みを継続し管理顧客の拡大を進める。
- 事故や故障などのトラブルからお客様をお守りする会員制度【ホンダトータルケア】を拡大中。

事業展開＜中古車部門＞

■ 中古車拠点 3 店舗にて運営

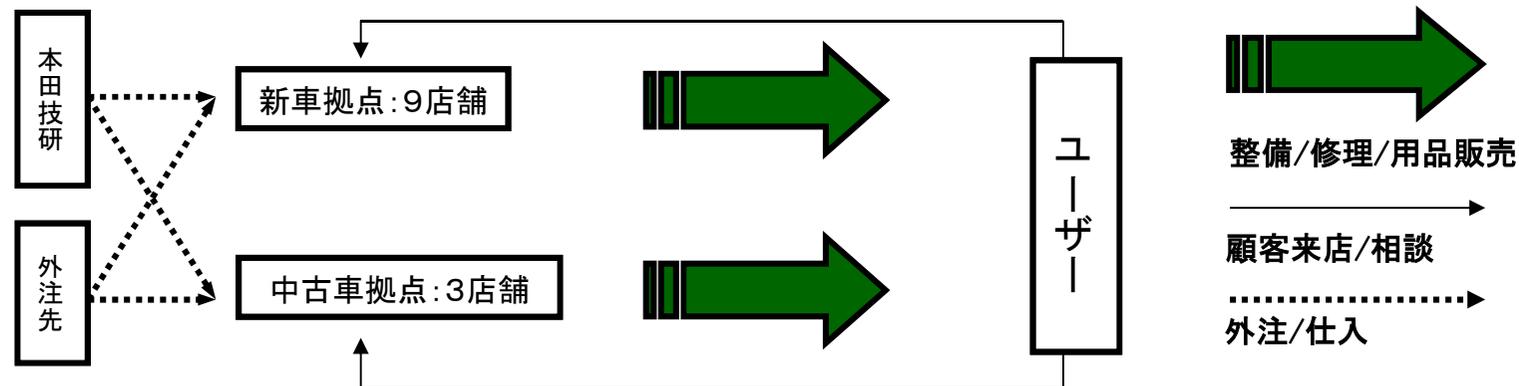
ホンダブランドによる顧客信頼度を高めるため、高品質車両の確保から接客含めたCS強化、更に各種媒体活用により認知度を高めている。千葉流山インター店では本田技研工業承認でオートテラス店となり、顧客のニーズ喚起と満足度を高めている。3店舗にはサービス工場を併設し、顧客要望に迅速対応できるよう体制整備。

- 常に最新の特選中古車情報をホームページに掲載。第三者機関の鑑定を受けた高品質車両をアピールし、集客率向上に努める。



事業展開<サービス部門>

- ホンダカーズ東葛 新車9拠点・中古車3拠点にサービス工場を設置。
- 南柏店では「NSX PERFORMANCE DEALER」を取得認定。
高品質な専用ブースを設け、受入体制を万全としています。
- 車検防衛率拡大に向けた、お客様接点強化活動から入庫を促進。
快適カーライフのご提案等から「安心」と「安全」を提供いたします。



事業展開<その他部門・ローン>

当社グループの中に、「信販会社」があるイメージ

- 主力商品：自動車ローン「東葛ホールディングスグループオリジナルローン」（ローン手数料収入）の徹底推進
- 多様化するお客様のご要望に対応できるよう、
- ホンダファイナンス含め積極的にご提案しております。



事業展開 <生命保険・損害保険代理店業関連事業>

- (株) 東葛プランニングとして、来店型総合保険ショップ <ライフサロン> を千葉県内に4店舗展開。
- 保険資格を保有した知識豊富なキャストがお客様のご要望に合わせた保険商品を選定し、ご提案しております。
- お客様が自ら学び、考える空間をご提供し、ご相談しやすい環境創造にも、キャスト全員が努めております。



<ライフサロン新松戸店>
千葉県松戸市新松戸3-18-3
トモビル1F



<ライフサロンベイシア八街店>
千葉県八街市は20-1
ベイシア八街店内



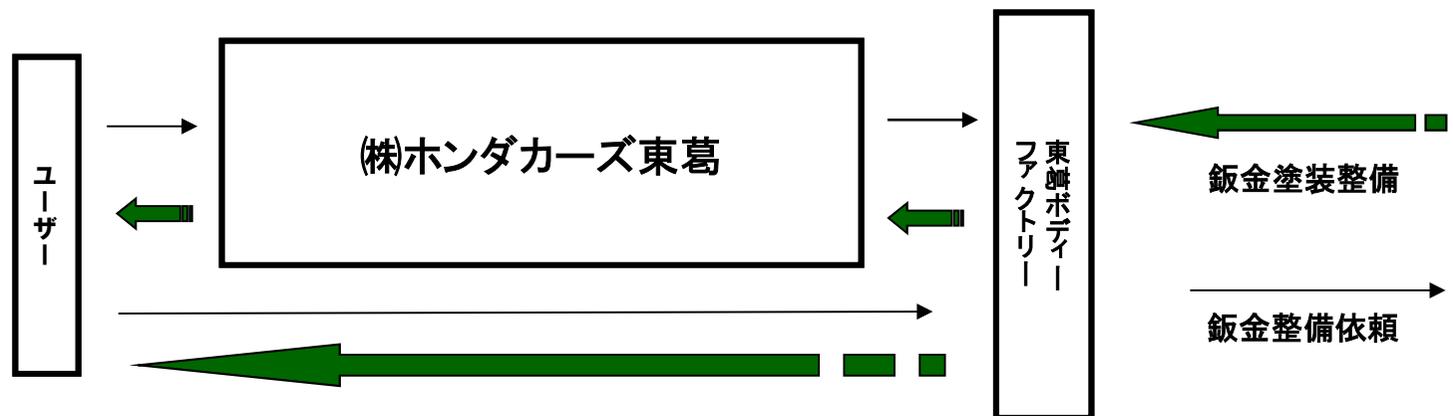
<ライフサロンカインズ佐倉店>
千葉県佐倉市寺崎北6-2-6
カインズ佐倉店内



<ライフサロンベイシアちば古市場店>
千葉県千葉市緑区古市場町906-29
ベイシアちば古市場店内

事業展開<鈑金塗装事業>

- 株式会社東葛ボディーファクトリーが当社グループ内の鈑塗装業務を請け負う。
- 新車9拠点、中古車3拠点から在庫する車両ならびに外部顧客からの直接在庫もあり、昨年の施工台数は977台。グループ内の基盤収益となる。
- 若手の積極採用から技術者として育成。プロ集団として更なる技術向上と、収益拡大を目指す。



事業展開＜钣金塗装事業＞

- 現在稼働中の工場とその設備の老朽化に対応し、外部顧客の来場拡大を図る為、柏市大島田に約520坪の土地を購入。移転完了後の収益拡大を見込む。



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



2020年3月期業績予想（連結）

単位：百万円

	2019年3月期 通期（実績）	2020年3月期 通期（予想）	増減率
売上高	7,787	7,792	0.1%
経常利益	406	435	7.1%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	255	274	7.7%

I R 連絡先

お問い合わせ先

- 本件に関するお問合せ先
- 株式会社東葛ホールディングス IR担当
- 本社：千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
- 電話番号：047-346-1190
- ファックス：047-345-1159
- ホームページ：<http://www.tkhd.co.jp>